丹波篠山の歴史、自然、文化

丹波篠山には、城下町や宿場町を含む2ヶ所の重要伝統的建造物群保存地区があります。また、デカンショ節と丹波焼という2つの日本遺産を有し、農家によって代々受け継がれてきた黒大豆栽培は日本農業遺産の認定を受けています。さらにユネスコの創造都市ネットワークにも加盟し、伝統を守りながら新しい価値観と魅力を創造・発信する活動も行なっています。

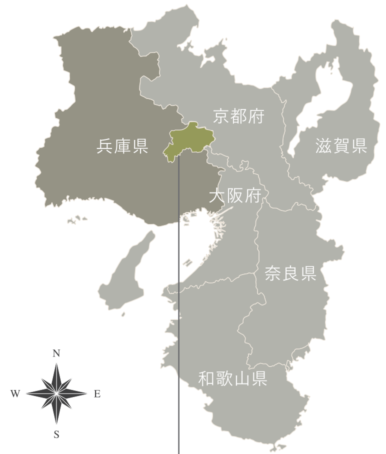
TAMBASASAYAMA City of Crafts and Folk Art

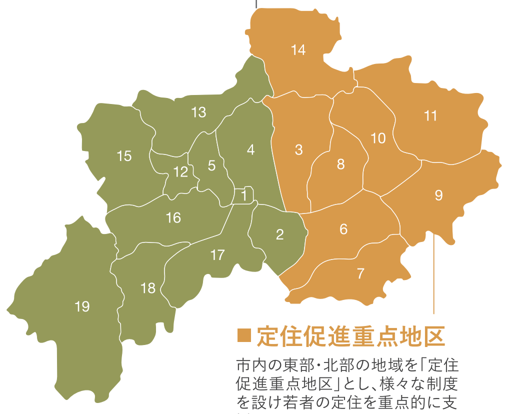
unesco Member of the Creative Cities Network

日本遺産

丹波篠山のいま

豊かな自然と、ものづくりの文化が息づく丹波篠山は、農業を志す人や創作の場を求めるアーティストの移住先として注目されていました。さらに、自分らしいスタイルのショップやレストラン、カフェを開く人が自然と集まってきました。最近では大阪や神戸も通勤圏内ということから、都市で働き里山に帰るという生活スタイルを選択する移住者も増えています。





■定住促進重点地区

市内の東部・北部の地域を「定住促進重点地区」とし、様々な制度を設け若者の定住を重点的に支援しています。

市内19地区

1 篠山
2 八上
3 畑
4 城北
5 岡野
6 日置
7 後川
8 雲部
9 福住
10 村雲
11 大芋
12 西紀南
13 西紀中
14 西紀北
15 大山
16 味間
17 城南
18 古市
19 今田

電車・バスで

● 大阪から約1時間
JR大阪駅 ▶ JR篠山口駅

● 神戸から約1時間20分
JR三ノ宮駅 ▶ JR尼崎駅 ▶ JR篠山口駅

＜最寄り駅から城下町へ＞

● JR篠山口駅から約15分
JR篠山口駅 ▶（ウイング神姫）▶ 二階町バス停

● JR京都駅から約1時間30分
JR京都駅 ▶ JR園部駅 ▶（京阪京都交通バス）▶ 福住バス停（ウイング神姫）▶ 二階町バス停

お車で

● 大阪から約1時間
大阪 ▶（阪神高速道路）▶ 池田IC（中国自動車道）▶ 吉川JCT ▶（舞鶴若狭自動車道）▶ 丹南篠山口IC

● 神戸から約1時間
神戸（三ノ宮）▶（新神戸トンネル）▶（阪神高速北神戸線）▶ 箕谷IC（神戸北有料道路）▶ 神戸三田IC ▶（舞鶴若狭自動車道）▶ 丹南篠山口IC

● 京都から約1時間
京都 ▶ 国道9号線 ▶ 沓掛IC ▶（京都縦貫自動車道）▶ 亀岡IC 国道372号線 ▶ 福住 ▶ 篠山城跡・城下町

総面積
377.59平方km

人口
39,564人（2024年2月末現在）

世帯数
17,851世帯（2024年2月末現在）

特産物
丹波篠山黒大豆（黒枝豆）
丹波篠山山の芋
丹波栗
丹波篠山牛
丹波焼など

classo
ブッケン シゴト ノウギョウ コンカツ

〒669-2397 兵庫県丹波篠山市北新町41
丹波篠山市役所
TEL (079)552-1111(代表)
FAX (079)552-5665
https://www.city.tambasasayama.lg.jp

移住の相談窓口
丹波篠山暮らし案内所
https://classo.jp

丹波篠山

この冊子はふるさと納税を活用して制作しています。 2024年4月発行 発行 兵庫県丹波篠山市

2024 vol. 7

丹波篠山 暮らしの本

丹波篠山市での暮らしがわかるガイドブック

里山で叶える
十人十色の
住まいのかたち

kurashi no hon

TAKE FREE

里山で叶える
十人十色の
住まいのかたち

これまでも、移住先として人気のあった丹波篠山。近年、リモートワークの普及もあり、これまでの仕事を続けながら移住する方も増えています。今回お話をお聞きしたのは、移住歴やお仕事、その背景もさまざまな3家族。暮らしのスタイルはそれぞれ違いますが、同じところもあります。その一つが、「住まい」へのこだわり。景観に合わせて一軒家を建てた方、昔ながらの古民家を自分たちの暮らしに合わせてリノベーションした方…。そんなこだわりのお家にお邪魔し、住まいづくりや移住のきっかけ、移住後の暮らしについて教えていただきました。

interview

01
野澤 裕樹さん・香織さん
P3

02
平 雅弘 さん
P5

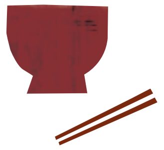
03
酒井 政人さん
P7

interview

01

倉庫を家に、家をお店と工房に。暮らしと生業が繋がる住まいを、夫婦でつくる。

野澤 裕樹さん 50代・香織さん 40代



PROFILE

丹波篠山に移住して15年の、木工作家の裕樹さんと設計のお仕事をされている香織さんご夫妻。家族が増えたり、独立したりとライフステージの変化に合わせ2回の引越しを経て、現在の場所に工房とショップ「居七十七(いなとな)」をオープン。

2人で住む家を探していて、篠山の古民家に一目惚れ。

── 丹波篠山の前はどちらにお住まいだったんですか？

夫）結婚する前は西宮でした。

妻）私は大阪市内のマンションに。

夫）結婚する時に、家どうしようってなりまして。私は大阪の職場に通うつもりやったし、妻は結婚したら仕事一旦休んで、設計とかデザインとか、何かしらつくる仕事をフリーで始めようと考えてました。

大阪から通える距離でどっかないかなって探してたら、三田の不動産屋さんで今田(こんだ)の借家を紹介されたんです。それ見に行ったら、えらい気に入ってしもて(笑)。それで丹波篠山に移り住んだのが15年前かな。

── 大阪までの通勤はどうされてたんですか？

夫）最寄りの駅まで送ってもらって電車で行くか、直接職場まで車で行ったりとか。2年ぐらいはそんな感じで。

ただ、その借家が山の中すぎて、これから子どもができたらどこの学校通うんやろ？と。それに自分も独立してお店を始めたいと思ってたんで、お店ができる賃貸物件ないかなと思って引越し先を探してたら、栗柄(くりから)の物件が見つかったんです。栗柄ならバスで学校にも通えるしね。

── 今田も栗柄も今のお家も丹波篠山の中心部から離れていますが。

夫）市街地からはちょっと距離を置きたいと思ってましたね。

妻）今田の家も、栗柄の家も、山の近くっていうのが立地的に気に入ってたんです。だから、やっぱり中心部よりはちょっと外れたところに住みたいなと。

夫）あと私が木工の仕事するうえで、機械の音とか大きいし近所迷惑になってしまうっていうのもあって。

木工と設計、夫婦のスキルで倉庫を住居にリノベーション。

── こちらの物件のリノベーションは、どのように進められたんですか？

夫）リノベーションは店と作業場から始めました。お店が完成してすぐに住居の工事を始める予定だったんですけど、予想よりスケジュールが押してしまって、住居の完成の目処が立たない。

前の家に住みつつ、リノベーションを進めて、ぼちぼちできた頃に引っ越すつもりだったんですが、作業場と店はできたけど家が全然できてない(笑)。前の家は出ないといけないし。

結局完成前に引っ越してきて、お店の一部で生活してました。

実はここ、もともと離れというか、倉庫だったんです。この物件に決めたときには、倉庫を居住スペースにしようと決めてました。

妻）うんうん。普通は、広い倉庫がついてるからこっち作業場になるって思うかもしれへんけど。私が最初にここ見たときに、「ここ家にしたらえええんちゃう？」って言ったのも大きかったかもね。

夫）私もあんまり広い作業場は嫌だったしね。使いづらいというか。

それに、前の家がめっちゃ寒くてしんどかったから、次はあったかい家がいいねって言ってて。今お店のある方が北で、こっちが南なんですよ。倉庫は南側であったかいから、こっちを家にしようと。

将来妻の両親と一緒に住むことも考えたら、太陽の光が入る、明るくて暖かい家の方がいいですし。

── 寒さ対策はどういったことをされていますか？

夫）薪ストーブとか。

妻）断熱材入れて、床暖房入れて。

夫）電気とか水道は業者さん来てもらって、それ以外は自分たちでやったからなあ。特に床暖房は業者さんに頼むと高いんで、自分でできるやつを見つけてやりました。

── 床暖房は絶対必要ですよね。

妻）この家の設計は私がしました。

これはコストを抑えるためでもあるんですけど、仕切りをほとんど無くしたんです。あったかい空気が家中に回るようにしようと思って。空間を繋げながらも死角は作って、子どもが勉強するスペースとか、脱衣スペースとかを確保してます。丹波篠山に住んだからこそ出てきたアイデアかなと思いますね。

── 暖炉が部屋の中心にあるのも何か理由があるんですか？

妻）部屋全体をあっためるには、暖炉は天井が低いところ、かつ中心に置いたほうが熱効率いいんじゃないかって。

夫）あと、煙突を真っ直ぐにしたくって。煙突が曲がってると掃除がしにくいし、真っ直ぐなら自分で工事できるんで。なるべく自分でやりたかったんですよ。

実際この位置にして正解でした。ご飯食べるのもこの辺だし、上に熱が上がるから2階の寝室もあったかい。むしろ2階は暑すぎるぐらいで、対策しないといけないぐらい。

「丹波篠山の家族の在り方が羨ましいなって。」

── 15年丹波篠山に住まれて気づいたことはありますか？

妻）コロナ禍で、関西圏に実家があってもなかなか帰りにくかったじゃないですか。丹波篠山って、家族三世代で一緒に住んでたり、実家も丹波篠山だったり、家族の物理的な距離が近い。ママ友とかの繋がりでいろいろ話を聞いて。そういう家族の在り方がすごい羨ましいなって思いました。親のこと気にしていかなあかん歳になってきたんで、余計に。

Uターンも多いし、意外と30代、40代多くて。若い世代のお父さんが草刈りとか地域の活動を頑張ってたりとか。地に足つけて暮らしている姿にすごい影響受けてます。

丹波篠山はシンプルでありつつ、ワクワクできる。

妻）最近は移住される方も増えてますよね。移住先探してた時は、実はあまり丹波篠山のこと知らなかったんです。大阪に通勤できる範囲の候補の一つで。でも枝豆好きやし、昔こちらの酒蔵さんのお仕事させてもらったこともあったので、「住んでみようか」ってなりました。実際住んだら、ほんとうに良かったですね。

夫）うん、良かった。

ちょうどこっちきてから、大阪で知り合ってた人が器なんかを扱うハクトヤってお店をはじめはって。丹波篠山は立杭焼とか工芸品の歴史があるし、自分自身もものづくりをしていきたいと思ってたんで、いいなと。

そういう文化があるからか、木工の仕事してるって言ったら、「木の仕事してるんや、どんなん作ってんの？」って。好意的に受け入れてもらえてる雰囲気がありますね。

夫）栗柄で最初にお店開いた頃から、新しいお店が増え始めて賑やかになってきたような気がします。同世代が丹波篠山で頑張るって機運が高まってきたときに、雑誌でも丹波篠山特集が組まれたりして。面白くなっていくぞっていうワクワク感がありましたね。

── 丹波篠山の良さってなんでしょう？

夫）丹波篠山だけではないと思うんですが、大阪おる時は情報が多すぎるというか、毎日いろんなことをぶつけられてるような感じがあって。通勤電車でも人多いし、そういうノイズみたいなのが多くてしんどかったですね。それがこっち来てから独立して、自分のペースでものつくったり、自分のお客さんと向き合って話すようになって、いろいろクリアになったなと思います。

── 暮らしも考え方もシンプルになってきますよね。

interview
02

人生一度きり。
田舎暮らしの夢を、
丹波篠山で叶える。

平 雅弘 さん　30代

PROFILE

尼崎から移住された平さんご一家。たまたま訪れた丹波篠山の景色に感銘を受け、移住を決意。子どもとの生活を考えリノベーションした古民家で、子育てと田舎暮らしを満喫中。

古民家と山の風景にインスピレーションを得て。

── もともと田舎暮らしを考えていたんですか？

夫） はい。それで大阪の郊外とか奈良とか、兵庫だったら神戸の北区あたりで探してたんですけど、なかなかいいところがなくて。

そんな時、たまたま丹波篠山のサンライスキッチンに来て。もうインスピレーションで、丹波篠山ええなぁ、こういうとこに住みたいなと思って移住を決めました。

丹波篠山は、当時住んでた尼崎はもちろん、それまで見てた移住の候補地と比べると通勤に時間はかかるけど、やっぱ人生1回しかない。今やりたいと思うことをやったほうが楽しい人生になるんじゃないかと思って。

── 「篠山ええなぁ」って、具体的にどんなところでしょう？

夫） まず、古民家がずら〜っと並んでる雰囲気が素敵やなって思って。感動したんですよ。街に住んでたら、古民家なんてまず見ないじゃないですか。で、古民家の後ろにある山。つながってる山を見て、ここに住んでる人はこの山を毎日見ながら生活してるんや、すごい気持ちいいやろなぁと。

あとは、あれ10月末やったかな。ちょうど豆も終わりかけで、地元の人がみんなで農作業の片付けをわいわい仲良くやってるの見て。都会ではなかなかこういう関係性というか、風景ってないよねって。

── 今も大阪に通勤されてるんですか？

職場は大阪なんですが、今下の子の育児休業中でして。移住したのも育休中なんですよ。だからまだ丹波篠山から通ったことないんです。実際に通勤すると、片道2時間半かかるんですけどね。

「美味しいお店も多くて、楽しいですね。」

妻）こっちに来て思ったのは、結構美味しいお店が多い。食べることも大好きで、自然食とか食そのものにも関心があって。この辺りは自然食のお店だったり、美味しいお蕎麦屋さんとかコーヒーが美味しいカフェとかあるんで、いろいろ楽しんでますね。

それに行こうと思えば三宮も大阪も出れるし、逆に日本海の方にも1時間ぐらいで行けるし、選択肢が多いですね。

── 困ったことはありますか？

妻） うーん、そうですね。今まで近所で買えてたものが手に入らないことですかね。

私たちオーガニックとか自然食とかを選ぶようにしてるんですよ。前に住んでたところは、そういうものを扱うスーパーマーケットが近くに結構あって。普段の食材とか子どものおやつとかよく買いに行ってたんですけど、こっちにはないんでどないしようってなりました。今は買い物行った時にまとめ買いして、ストックするようにしています。

こっちで無農薬の野菜を売ってるところも探せばあったんですけど、来たばっかりの頃は全然分からなくて困りましたね。

夫）そうだね。

こだわりのリノベーションで、子育てしやすい理想の古民家に。

── このお家の築年数はどれぐらいなんですか？

夫） 推測ですが築130年ぐらいは経ってるんじゃないかと思います。記録には残ってないんですけどね。リノベーション前に家に残っていたものを見たら、明治ごろかなと。

── リノベーションする際のこだわりを教えてください。

夫） まず、丹波篠山に住むなら絶対古民家やろって思ってて。一世一代の大きな買い物なんで、自分の納得のいくもの、思い描いているものを実現したい、かっこいい家がいいなってことでデザインにはこだわりましたね。

子どももいてますんで、とにかく使えるスペースは広く使いたい。畳スペースも小上がりにしようとしたんですけど、それしちゃうとここを走り抜けられないんでフラットにしようか、とか。

間仕切りも最初は考えてたんですけど、それもなし。必要な時だけロールカーテン下ろして間仕切りにして。そういう柔軟性は持たせつつ。

子どもが二人いたら物も多くなるんで、収納も意識しましたね。もともと仏間だった場所を収納にしたりだとか。

僕ら加工食品を基本的に買わないんです。だから保存食とか乾物とか、そういった食材がどうしても多くなるので、キッチンにパントリーが2つ。冷蔵庫も2台置けるスペースを確保して。手作りのものもストックできるようにしました。ストックはこれからもっと充実させたいですね。

── 他にはどんなところにこだわりましたか？

夫）そうですね、できるだけ体に優しい素材を選ぶようにしました。

このリビングと玄関、寝室と子ども部屋は全部塗り壁にしてるんですよ。アレルギー体質の子どもでも安心な素材で塗ってるんです。やっぱりクロスだと接着剤を使うし、ホルムアルデヒドとか気になるんで。あとは木のぬくもりを感じたかったので、天井や床は全部木材にしてます。

地域の習わしとしては、草刈りをして家の周りを綺麗にするというのがあるんですけど、僕はある程度草は残しておきたくて。さすがに度を越したらあかんとは思うので多少は刈るんですけど。

なんでかっていうと、ここにいろんな生き物がおるんですよ。ここだけでも、バッタやチョウやトカゲやカエルやって、ヘビもですけど何種類もの生き物がいてて。草を刈ってしまうとここに住んでた生き物たちが住処を失うわけじゃないですか。それってすごい悲しいことだと思って、あえて草を残してます。自然に沿って私たちも暮らしたいというのがあるんで。生き物たちもこのままここで自然にいてもらうのがいいなと思っています。

ウグイスが鳴き、子どもが駆け回る。自然の中の穏やかな暮らし。

── 実際に暮らしてみてどうですか？

夫）良かったことといえば、ゆったり穏やかな気持ちで暮らせてることかな。

朝起きたらウグイスが鳴いてて、町も静かで。ずっとやりたいと思ってた自然に囲まれた暮らしなんで、すごい気持ちいいですね。

あと、都会に住んでた頃はなかった近所の方とのコミュニケーションが多くて。僕ら、いわゆるムラ社会の濃い関係性が嫌いじゃないんですよ。むしろいろんな方とお話しできたりするのが楽しいですね。90歳超えたおじいちゃんの昔話聞いたりとか。「昔はこないしてたんやで」みたいな話を聞くのが面白かったり。あと、近所の方からめちゃくちゃ野菜もらえるんですよ。あるあるだと思うんですけど。そういうのもおもしろいなあって。

元々自然が好きなんで。家の周りに動物とか虫とか生き物がいっぱい居てるのが嬉しい。僕自身は満たされてますね。

妻） やっぱり子どもがすごい楽しそうですね。特に上の子は、前の部屋の時にちょうど動きたい年頃だったんですけど、狭いし、上に人は住んでるしであんまり騒げなくて。ちょっと外で遊ばせたら、次の日にクレームが来るみたいな。

それがなくなって、庭走り回ったりブランコで遊んだり、大好きなヒーローごっこしたりとかしてるんで、すごい良かったなと思います。

── 自分たちの夢も叶って、子どもも楽しく成長してる。理想的ですね。

interview

03

自分にとっての「豊かさ」を求めて、緑のある地で家を建てる。

酒井 政人さん　50代

PROFILE

共に神戸出身の酒井さんご夫妻は、新型コロナを機に夫の政人さんの父の地元、丹波篠山に家を新築。東京から神戸に転勤し、通勤とテレワークで仕事を続けながら田舎暮らしの修業中。

新天地は、自身のルーツ「丹波篠山」。

── もともと丹波篠山に縁があったそうですね。

夫）そうなんです。親父の実家がこっちだったんです。住んでたのは神戸ですが、親父は定年後にこっちに移住してて。

自分も子どもの頃来てましたけど、当時は嫌いでしたね。寒いし、虫多いし（笑）。物心ついてからはあんまり来てなかったんです。で、たまたま何かの用事で来た時に、うちの畑どこにあるの？とか教えてもらって。それでこの場所に連れてこられて、ぐるっと見回したら、「ここ、住むのにいいんちゃうかな」と。

その時すぐには言い出せなくて、3ヶ月ぐらい経ってから電話で「あそこに家建てたらあかんか？」って聞いたんですよ。そうしたら最初は反対されました。

── 地元に帰ってくるんやったら喜んでくれそうですけどね。

夫）「家建てるのお金かかるぞ。ワシら歳やしあと10年もしたらこの家空くから、ここ住んだらええ！」って親父に言われました。いや、それはちゃうねん、あの場所に今住みたいねんと。理想の家のかたちもあるし。

結果的に押し切りました。だから普通の移住とはちょっと違うんですよね。

── 移住のきっかけは？

新型コロナですね。自宅で仕事をすることになって、人生を振り返ったりこれからのことを考えた時に、ずっとここにおるのもなあと思ったんです。

東京って、オシャレな場所も物もいっぱいあって、情報もすごく多いし、どんどん更新されていく。それが最初は楽しかったけど、疲れてきたんです。流行に振り回されすぎてるよなあと。じゃあ豊かな暮らしとか、幸せな暮らしってなんだろなあって思いながら、マインドマップを書いてみたんです。そうしたら、自分の理想は地方の暮らしなんじゃないかと。

── コロナがなかったらそのまま関東にいたと思いますか？

夫）そうですね。仕事中心の生活は60歳まで変えなかったと思います。

久しぶりの訪問で、丹波篠山の魅力を発見。

僕も妻も神戸出身なので、関西に帰ることに全く違和感はなく。移住先の候補としては丹波篠山と淡路島がありましたね。仕事に関しては、関西にもいくつか支店があるので会社に相談したんですよ。それで業務内容と通勤時間とか考えた結果、丹波篠山に住んで神戸に通うことにしました。

── 週に何日ぐらい出勤されてるんですか？

基本的に週3出勤、在宅ワークが2日で、東京出張が2〜3ヶ月に1回あります。これまでは仕事中心だったんだけど、移住後の軸足は暮らし。だから通勤時間の2時間はそんなに苦にならないです。

暮らしやすさと、景観との調和にこだわった住まいづくり。

夫）家を建てる時にまず思ったのが、やっぱり田舎に合う家がいいよなあと。それで早速東京の住宅展示場に行って、大手ハウスメーカーを一通り回りました。最初は向こうが何言ってるか分からなかったんで、自分でも勉強してからまた行ってっていうのを繰り返して。そうするうちに実は妻もいろいろ調べてて、気がついたら2人ともすごく詳しくなってましたね。

でもなかなか話がまとまらなくて。困って丹波篠山の工務店さんに行って見積もり作ってもらったら、すごく丁寧な見積もりが届いたんですよ。それが決め手でしたね。

こちらの希望もどんどん伝えて、いろいろ相談乗ってもらって。イメージは固まってたし、知識もだいぶ蓄えてたんで、工務店決めたらあとは早かったです。

あと、最後の方は妻の知識がすごく役立ちましたね。

妻）そんなことないって。

夫）僕、デザインとか間取りはこだわったんですけど、ちょっとした窓とか、天井の素材なんかは工務店さんに任せるつもりだったんです。そしたら妻が「ここは木にしたほうがええんちゃう？」とか、提案してくれて。

妻）私は予算見てないんで、とにかくいい家にしたいと思って提案してました。

夫）いやほんと知識すごかったです。僕はそれを聞いて、これ入れたらこれぐらいかかるよなあって予算考えて交渉して。年齢のこともあるんで、予算オーバーは絶対に避けたかったんです。建てる時の予算はもちろんですけど、その後のことも考えないといけない。

結果的に予算浮いたんで、造作を増やしました。

見晴らしのよいウッドデッキと、コンパクトで機能的なキッチン。

夫）ふたつ目のこだわりは、リビングの大開口ですね。最初にこの場所に来たときに、ここから見えるあの栗の木がええなと。ウッドデッキからあの栗の木がある風景が見えるようにしたいと思って。

あとは薪ストーブと、床は杉、外壁も杉の鎧張にして。それは絶対やりたかったので。

天井の高さも、吹き抜け以外は2,100mmで低めなんですよ。

── 言われてみれば低いですね。

夫）これも家づくりについて勉強してる時に、天井低い方が落ち着くという話があったので。

これからの課題は植栽ですね。都会に住んでた時は植栽の重要性がわかってなくて。試行錯誤してます。

── 奥さんのこだわりはどこですか？

妻）やっぱりキッチンですね。コンパクトで使い勝手のいいキッチンにしたくて。最後の最後に話進めて行ったんですけど、こだわりすぎて工務店さんの方が疲れてました（笑）。

夫）僕は、キッチン次第で総額が大きく変わるから、そわそわしてました。

初めての丹波篠山の冬は、薪の調達に奔走。

夫）移住して一番プレッシャーやったのは、薪ストーブ。

薪の調達は全部自分でやるからって妻の反対を押し切って導入したんやけど、「あれ？、薪ってどこにあんねん！」って（笑）。

── 確かに。

夫）何も知らなくて…。薪って、1年以上干さなあかんの？じゃあ今年は買うしかないやん！てなって探して。これも結局、丹波篠山のストーブ扱ってるとこで紹介してもらって、ようやく薪を手に入れました。

今は人との繋がりで、薪を自分で準備できるようになりました。とはいえ、最初はチェンソーの使い方もわからんくて。学ぶことばかりです。

── 丹波篠山に住むメリットはなんだと思いますか？

夫）東京で働いてた頃は、どこ見ても自然がなかった。年齢重ねていくうちに、その都会の色みたいなものがしんどくなってきたんです。それが今はどこ見ても植物の緑色と、土の茶色。自分にはこの色が合うのかなと思いますね。空の色も含めて目に優しいなって毎日感じてます。

妻）静かでのんびりしてるのもいいですね。

── 人とのつながりはどうですか？

夫）これまではマンション住まいで、お互いに干渉しない生活だったじゃないですか。でもこっちは人と人との距離感が近い。

妻）最初はびっくりしましたけど、最近だいぶ慣れてきました。その関係性に助けられることもありましたしね。

夫）こっちきてからは、妻が親の畑の手伝いもするようになって。

妻）畑は大変だけど、これまでいろいろ野菜とか頂いてたので、恩返しと思ってやってます。

夫）この先長いんで、気がついたら誰かに手伝いさせる側になってるかもしれへん（笑）。

保育・教育施設のご紹介

保育園・幼稚園・認定こども園・預かり保育・児童クラブ等

入園、入所、施設の利用等については
お問い合わせください。

問い合わせ
［保育園・幼稚園・こども園・預かり保育］ 保育教育課 ☎ 552-1115
［児童クラブ・病児保育・一時預かり］ 子育て企画課 ☎ 552-0075

保育園

家庭で保育できない0歳～3歳までのお子さんを預かります。希望する家庭のお子さんがすべて入所できるとは限りません。定員を超える申し込みがあった場合は、基準を設けて選考を行います。

名称	所在地	電話番号（079）
たかしろ保育園	糯ケ坪甲108-1	☎ 552-2402
城東保育園	日置445-1	☎ 556-2300
にしき保育園	乗竹729-1	☎ 593-0144
今田保育園	今田町下小野原72-1	☎ 597-2200

※令和6年7月から今田保育園・今田幼稚園を統合し、こんだ認定こども園が開園します。

幼稚園

幼稚園は、小学校などと同じ学校教育法に基づく学校です。
丹波篠山市では2年保育を実施しています。

名称	所在地	電話番号（079）
篠山幼稚園	北新町5	☎ 552-2437
八上幼稚園	糯ケ坪甲89	☎ 552-6236
たまみず幼稚園	黒岡89	☎ 552-3171
岡野幼稚園	東浜谷531	☎ 552-6233
かやのみ幼稚園	日置162	☎ 552-2565
西紀みなみ幼稚園	黒田186	☎ 593-1600
西紀きた幼稚園	本郷159	☎ 592-0034
大山幼稚園	大山新99	☎ 596-0099
城南幼稚園	小枕140-2	☎ 594-4193
古市幼稚園	波賀野新田74-1	☎ 595-0889
今田幼稚園	今田町今田1-3	☎ 597-2303

※令和6年7月から今田保育園・今田幼稚園を統合し、こんだ認定こども園が開園します。

認定こども園

保育が必要なお子さんも必要でないお子さんも受け入れて、教育および保育を一体的に提供する施設です。
(保育園と幼稚園の機能、特徴をあわせもつ施設)

名称	所在地	電話番号（079）
たき認定こども園	草ノ上109-1	☎ 554-6700
味間認定こども園	西吹75-1	☎ 594-0181
こんだ認定こども園	今田町今田新田38	未定
私立ささやまこども園	東新町2	☎ 552-5231
私立富山こども園	東岡屋708-2	☎ 552-2349

※令和6年7月から今田保育園・今田幼稚園を統合し、こんだ認定こども園が開園します。

預かり保育

保護者の就労などにより、保育時間終了後や長期休業期間中に家庭で保育できない幼稚園児を預かります。

児童クラブ

保護者の就労などにより、放課後や長期休業期間中に家庭で保育できない小学生を預かります。

※詳細は
QRコードより
ご確認ください。

病児保育

病気やケガの生後6ヶ月から小学6年生までのお子さんを、一時的にお預かりする施設です。

名称	所在地	電話番号（079）
病児保育室にこにこ	北44-1（小嶋医院西隣）	☎ 590-2570

一時預かり

様々な理由でご自宅で保育ができない場合に、お子さんを一時的に預かります。

名称	所在地	電話番号（079）
一時預かり（富山こども園）	東岡屋708-2	☎ 552-2349
丹波篠山市ファミリーサポートセンター（丹波篠山市社会福祉協議会）	網掛301（丹南健康福祉センター内）	☎ 590-1388

小学校・中学校・特別支援学校

市内には小学校が14校、中学校が5校、特別支援学校が1校あります。
児童・生徒の保護者の方を支援する制度もありますので、お問い合わせください。

問い合わせ 教育委員会学事課
TEL(079)552-5714

小学校

名称	所在地	電話番号（079）
篠山小学校	北新町5	☎ 552-0069
八上小学校	糯ケ坪89	☎ 552-0598
城北畑小学校	黒岡89	☎ 552-0462
岡野小学校	東浜谷531	☎ 552-0553
城東小学校	日置162	☎ 556-2034
多紀小学校	草ノ上108	☎ 558-0116
西紀南小学校	黒田186	☎ 593-0028
西紀小学校	乗竹650	☎ 593-0024
西紀北小学校	本郷123	☎ 592-0007
大山小学校	大山新100	☎ 596-0013
味間小学校	味間新97-3	☎ 594-0019
城南小学校	小枕120	☎ 594-0728
古市小学校	波賀野新田74	☎ 595-0019
今田小学校	今田町下小野原61	☎ 597-2019

中学校

名称	所在地	電話番号（079）
篠山中学校	東沢田224	☎ 552-1155
篠山東中学校	泉若林1-1	☎ 556-3781
西紀中学校	宮田175	☎ 593-0032
丹南中学校	味間新192	☎ 594-1164
今田中学校	今田町今田新田11	☎ 597-3160

特別支援学校

名称	所在地	電話番号（079）
篠山養護学校	沢田120-1	☎ 552-5237

早期発達支援

名称	所在地	電話番号（079）
早期発達支援室	沢田120-1（篠山養護学校内）	☎ 552-1115（保育教育課）

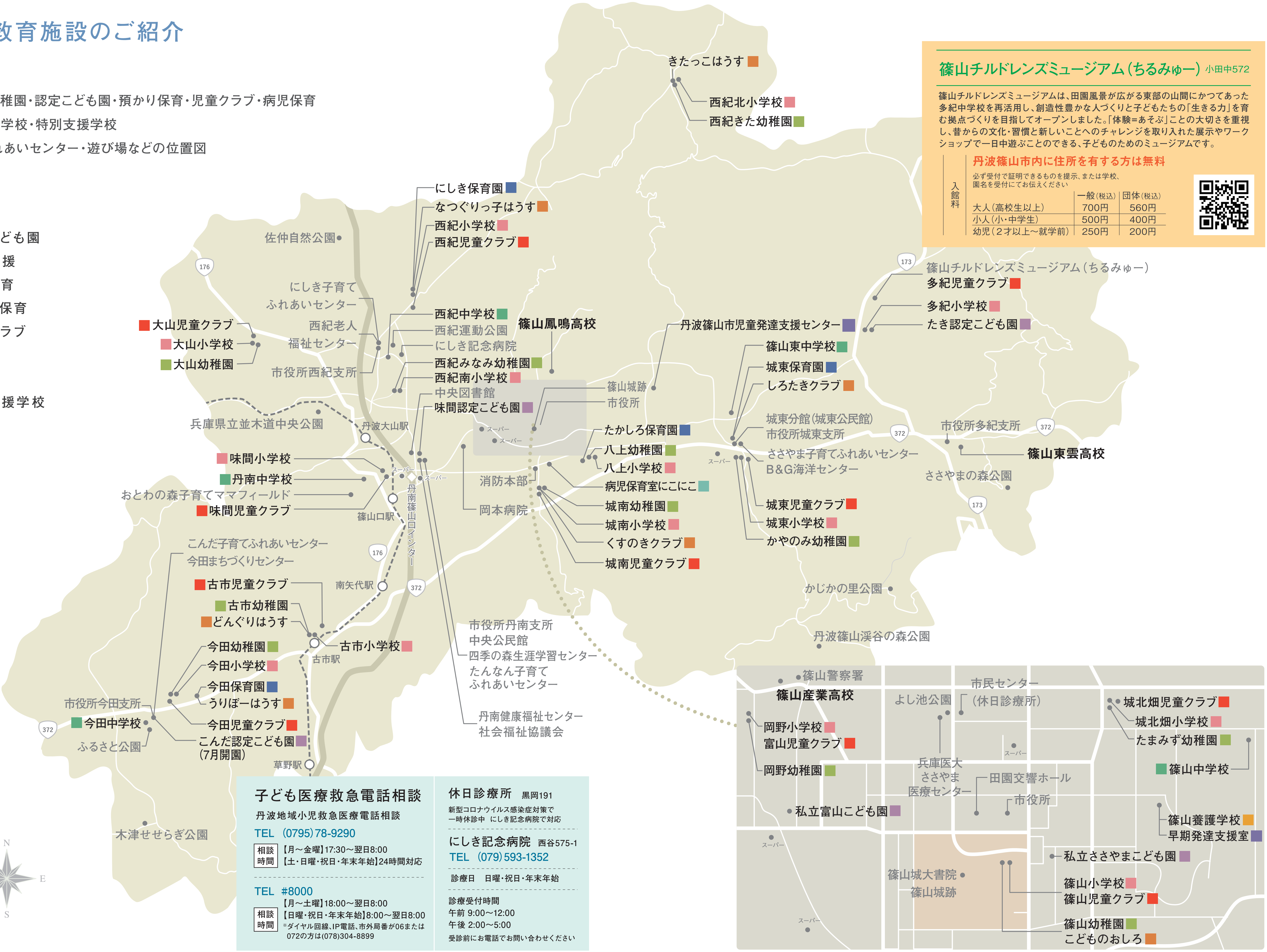
児童発達支援

名称	所在地	電話番号（079）
丹波篠山市児童発達支援センター	畑宮324-2	☎ 552-0236

保育・教育施設のご紹介

保育園・幼稚園・認定こども園・預かり保育・児童クラブ・病児保育
小学校・中学校・特別支援学校
子育てふれあいセンター・遊び場などの位置図

- 保育園
- 幼稚園
- 認定こども園
- 発達支援
- 病児保育
- 預かり保育
- 児童クラブ
- 小学校
- 中学校
- 特別支援学校



篠山チルドレンズミュージアム(ちるみゅー) 小田中572

篠山チルドレンズミュージアムは、田園風景が広がる東部の山間にかつてあった多紀中学校を再活用し、創造性豊かな人づくりと子どもたちの「生きる力」を育む拠点づくりを目指してオープンしました。「体験=あそぶ」ことの大切さを重視し、昔からの文化・習慣と新しいことへのチャレンジを取り入れた展示やワークショップで一日中遊ぶことのできる、子どものためのミュージアムです。

入館料

丹波篠山市内に住所を有する方は無料

必ず受付で証明できるものを提示、または学校、園名を受付にてお伝えください

	一般(税込)	団体(税込)
大人(高校生以上)	700円	560円
小人(小・中学生)	500円	400円
幼児(2才以上～就学前)	250円	200円

子ども医療救急電話相談

丹波地域小児救急医療電話相談

TEL (0795)78-9290

相談時間 【月～金曜】17:30～翌日8:00
【土・日曜・祝日・年末年始】24時間対応

TEL #8000

相談時間 【月～土曜】18:00～翌日8:00
【日曜・祝日・年末年始】8:00～翌日8:00
※ダイヤル回線、IP電話、市外局番が06または072の方は(078)304-8899

休日診療所 黒岡191

新型コロナウイルス感染症対策で一時休診中 にしき記念病院で対応

にしき記念病院 西谷575-1

TEL (079)593-1352

診療日 日曜・祝日・年末年始

診療受付時間
午前 9:00～12:00
午後 2:00～5:00
受診前にお電話でお問い合わせください

丹波篠山暮らしの支援

住宅支援

※工事着手前の申請が必要です。

制度名	お問合わせ	対象者等	補助金額等
丹波篠山暮らし定住住宅補助金 **【空き家バンク住宅改修型】**	創造都市課 (079) 552-5796	空き家バンクに登録された物件で売買・賃貸が成約した方がその物件を改修する場合、改修費の一部を補助します。 対象:空き家バンク利用登録者	補助額:対象経費の1/ 2以内(上限50万円)
丹波篠山暮らし定住住宅補助金 **【三世代同居型】**	創造都市課 (079) 552-5796	新たに三世代同居・近居を目的に住宅の100万円以上の改修・購入、1,000万円以上の新築に対して経費の一部を補助します。 対象:(夫婦のいずれかが40歳以下もしくは中学生以下の子どもがいる)若者・子育て世帯	補助額:改修・購入10～20万円、新築20万円 ※市外からの三世代全員転入の場合は20万円を加算。 ※近居…三世代が同一自治会内で居住すること。 転居先が転居前と同じ自治会となるものは対象外。
丹波篠山暮らし定住住宅補助金 **【市内工務店利用型】**	創造都市課 (079) 552-5796	市内事業者が施工する住宅工事で、100万円以上の改修、1,000万円以上の新築に対して経費の一部を補助します。 対象:(夫婦のいずれかが40歳以下もしくは中学生以下の子どもがいる)若者・子育て世帯	補助額:改修10～30万円、新築30万円 ※ 丹波篠山産材を使用した新築・改修は仕入れ価格相当(上限6万円)を加算。
丹波篠山暮らし定住住宅補助金 **【定住促進重点地区型】**	創造都市課 (079) 552-5796	定住促進重点地区(畑・日置・後川・雲部・福住・村雲・大芋・西紀北)で住宅の100万円以上の改修・購入、1,000万円以上の新築に対して経費の一部を補助します。 対象:(夫婦のいずれかが40歳以下もしくは中学生以下の子どもがいる)若者・子育て世帯	補助額:改修・購入10～50万円、新築50万円
空き家活用支援事業補助金 **(兵庫県空き家活用支援事業)**	創造都市課 (079) 552-5796	兵庫県空き家活用支援事業の対象となるもので市内の空き家を改修し、住居や事業所等として10年以上活用しようとする方	住宅型:対象経費の2/3以内(上限100万円) 住宅型(若年・子育て・UJIターン):対象経費の3/4以内(上限150万円) 事業所型:対象経費の2/3以内(上限150万円) 事業所型(UJIターン):対象経費の3/4以内(上限225万円)
住まいの耐震化促進事業 **(住宅耐震化補助)**	地域計画課 (079) 552-1118	①住宅耐震改修計画策定費補助 市内に所在する昭和56年5月31日以前に着工した住宅で、耐震診断の結果が「危険」「やや危険」と診断された住宅を所有する方 ②住宅耐震改修工事費補助 上記と同じ住宅を所有する市民で住宅の耐震化工事を行う個人の方	①耐震計画の策定とそれに伴う耐震診断に要する費用 戸建住宅:対象経費の2/3以内(上限20万円) 共同住宅:対象経費の2/3以内(上限12万円／戸) ②地震に対する安全性を確保するための工事に要する費用(範囲あり) 戸建住宅 耐震改修工事(上限100万円) 簡易耐震改修工事(定額50万円) ※簡易耐震診断推進事業(戸建木造住宅は無料で診断)もあります。 詳しくはお問合わせください。
景観形成支援制度 **(建築物等の修景)**	景観室 (079) 552-1118	市の景観計画の歴史地区(篠山 城下町、上立杭、福住)で景観形成基準に沿って、建築物等を周囲のまちなみに調和する外観とする修景工事(外観の工事)をする方	修景工事の内容により異なる。 上限330万円 ((公財)兵庫県まちづくり技術センターとあわせて)

制度名	お問合わせ	対象者等	補助金額等
伝統的建造物群保存地区補助金	文化財課 (079) 552-5792	伝統的建造物群保存地区内の建築物等を所有する方で、保存計画に基づいて外観の修理・修景を行う方	・伝統的建造物の外観の修理に要する費用の8/10以内(建築物:上限800万円、工作物:上限300万円) ・伝統的建造物以外の建築物等の外観の修景に要する費用の6/10以内(建築物:上限600万円、工作物:上限200万円)
住宅リフォーム助成	商工観光課 (079) 552-0100	自らが住んでいる市内の持ち家を市内業者(市内に本社・本店をもつ事業所)を用いてリフォームする方	助成対象となる工事経費の20%以内で上限10万円 ※応募者多数の場合は抽選となる場合があります。 例年4月に抽選の申し込みを受付ます。
再エネ・スマートエネルギー機器に対する補助金	農村環境課 (079) 552-5013	自分の住宅(既存・新築)に太陽光発電システム(10kW未満)や薪ストーブなど(その他対象設備あり)を設置する方	上限5万円～15万円(設備により異なる)

丹波篠山の家
The House in Tambasasayama

丹波篠山の家

～丹波篠山の気候風土・文化に根差した家づくり～

四季を通して心地よく快適に過ごせ、周囲の風景にも調和する気候風土に合った丹波篠山らしい住宅「丹波篠山の家」。ぬくもりと安らぎが感じられ世代をこえて住み継いでいくことのできる「丹波篠山らしい住まいづくり」をめざして・・・

モデルハウス(ハートピア北条団地内)にも是非お越しください。

丹波篠山の家 3つの柱

新築する木造住宅の形状、色彩、材料等に基準を設け、基準を満たす住宅を「丹波篠山の家」に認定し、建築費用の一部を補助しています。

制度名	お問合わせ	対象者等	補助金額等
丹波篠山の家普及促進事業補助金	地域計画課 (079) 552-1118	丹波篠山の家の認定を受けた住宅を取得する方	70万円～最大130万円 (満たした基準項目により異なる)

補助金、内覧の詳細についてはこちら

丹波篠山の宅地分譲

空気はおいしく農作物も新鮮で旨い、子育てにも最適。自然豊かで実り多き田園の里 丹波篠山

「ハートピア北条団地」好評分譲中

JR篠山口駅・丹南篠山口ICから車で25分

所在地　細工町448番地
お問い合わせ　まちづくり部 地域計画課 (079) 552-1118

ハートピア北条団地とは

- 平成10年に市が造成した宅地分譲地です。販売済みの区画も数多くあり、新築の家々での新たな生活を営まれています。
- 若い世代には建築補助や定住支援制度もご活用いただけます。
- 自然の恵みを身近に感じながら、豊かなコミュニティの中での生活が営まれています。

丹波篠山暮らしの支援

子育て支援

子育て情報なら
丹波篠山市役所ホームページ
丹波篠山市役所ホームページ 子育て・教育

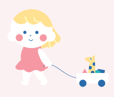
制度名	お問合わせ	対象者等	補助金額等
拡充 **定住促進重点地区子育て応援補助金**	創造都市課 (079) 552-5796	定住促進重点地区（畑・日置・後川・雲部・福住・村雲・大芋・西紀北地区）に在住する子どもの保護者	①未就学児（保育園、認定こども園、幼稚園に在園する子を除く）、小学生、中学生、高校生の子ども1人につき3万円 ②保育園・認定こども園に在園する0～2歳の子どもの保育料相当額（上限あり）を助成 ※助成は①、②どちらかになります。
18歳までの医療費助成 （乳幼児・こども・高校生等医療費助成）	医療保険課 (079) 552-7103	市内の0歳から18歳到達の年度末までの子ども（小学4年生から中学3年生までは通院のみ所得による支給制限あり）	通院・入院とも保険診療にかかる自己負担額を助成（高校生等は入院のみ助成）
小児インフルエンザ予防接種費用助成	健康課 (079) 594-1117	予防接種を受ける日に生後6ヵ月～15歳（中学3年生）である方	1回目2,500円、2回目1,000円を助成
児童手当	社会福祉課 (079) 552-7101	0歳から中学校修了前 （令和6年10月分から高校修了前）の児童を養育する方	年齢区分等に応じて支給
待機児童対策遠距離通所補助金	子育て企画課 (079) 552-0075	希望した園に入所できず、遠距離通所することになった児童の保護者 ※各種要件あり	月額10㎞以上=16,000円、15㎞以上=24,000円、20㎞以上=32,000円など
赤ちゃんの駅設置事業補助金	子育て企画課 (079) 552-0075	授乳の設備やおむつ替えの設備などを新しく整備する民間事業者	最大10万円を補助
新生児誕生祝品「丹波篠山 森からのおくりもの」事業	子育て企画課 (079) 552-0075	令和6年4月1日以降に出生し、満4か月に達する乳児を対象とした健康診断時において、本市の住民登録台帳に記録されている乳児	丹波篠山産材を使用した「木のおもちゃ(積み木)」を贈呈
拡充 **出産祝金支給事業**	社会福祉課 (079) 552-7101	子どもの出生時に市内に住民登録がある父又は母で丹波篠山市に５年以上定住する意思を有する方	出生児1人につき10万円 （第3子以降の場合20万円加算） （出生日が属する年度の3月31日までに申請）
出産支援金支給事業	健康課 (079) 594-1117	市内に住民登録があり、出産後も引き続いて居住する意思のある妊婦	妊婦１人あたり１０万円 （多胎の場合は５万円を追加助成）
出産・子育て応援給付金事業	健康課 (079) 594-1117	市内に住民登録があり、妊娠の届出をした妊婦および出生した子の保護者	妊婦１人あたり5万円 出生児１人あたり5万円
産婦健康診査費助成事業	健康課 (079) 594-1117	市内に住民登録がある産後おおむね1ヶ月までの産婦	産後の健康診査にかかる費用 （産婦1人あたり2回。各上限5千円）
新生児聴覚検査費助成事業	健康課 (079) 594-1117	市内に住民登録があり、新生児聴覚検査を受けた児の保護者	新生児聴覚検査にかかる費用 （新生児1人あたり1回。上限5千円）
妊婦健康診査費助成事業	健康課 (079) 594-1117	市内に住民登録があり、母子健康手帳の交付を受けた妊婦	妊娠全期を通じてかかる妊婦健康診査費用の助成 1人14回12万円（上限） 多胎の場合は5万円を追加助成

制度名	お問合わせ	対象者等	補助金額等
不育症治療支援事業	健康課 (079) 594-1117	不育症の検査や治療を受けた夫婦	1年間で不妊治療に要した費用（上限20万円）
一般不妊治療費助成事業	健康課 (079) 594-1117	一般不妊の検査や治療を受けた夫婦	1年間で一般不妊治療に要した費用（上限５万円）

丹波篠山市 赤ちゃんの駅
BABY STATION

「赤ちゃんの駅」とは、外出中に授乳やおむつ替えができる施設の愛称です。
赤ちゃんを連れてお出かけの際には、お気軽にご利用ください。

お問い合わせ　丹波篠山市教育委員会こども未来部子育て企画課
(079)552-0075



赤ちゃんの駅マップ

子育て世代包括支援センター「ふたば」

妊娠から出産、子育てまで、切れ目のない支援をお母さんたちに！
不安や心配ごと、聞きたいことなどいつでも気軽にご相談ください。
保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士が子育てのサポートを行います。

安心して妊娠期を過ごし、出産から子育てまで切れ目のない支援のため総合相談窓口『ふたば』を開設し、子育てに関する相談に保健師・助産師が対応します。『ふたば』では、全ての妊婦さんと面接し、必要なサービスを紹介するなどニーズに合わせて継続して子育てを応援します。

お問い合わせ　子育て世代包括支援センター『ふたば』
（丹南健康福祉センター 健康課内）
（079）594-5080

開設日　月曜日～金曜日　8:30～17:15

My助産師ステーション

安心して子どもを産み育てることができるようMy助産師による産前産後ケアを実施しています。
担当助産師が保健師などと協力し、妊娠や出産の悩みや不安によりそい、健やかな出産、育児につなげます。

産後ママのサポート事業

出産後のお母さんと赤ちゃんの新生活を応援するため、医療機関や助産師が、宿泊や日帰り、訪問で産後のお母さんのからだのケアや授乳指導、育児相談を行います。

赤ちゃんを迎えるバースサロン

お問い合わせ　子育て世代包括支援センター「ふたば」
（丹南健康福祉センター 健康課内）
（079）594-5080

内　　容	日　　程			場　　所
妊娠後期の妊婦を対象に助産師や先輩お母さんと情報交換をしたり、お産のことや赤ちゃんのことについて、一緒に考えます。	4月12日（金）	5月17日（金）	6月14日（金）	丹波篠山市子育て世代包括支援センター「ふたば」（丹南健康福祉センター健康課内）
	7月12日（金）	8月9日（金）	9月13日（金）	
	10月11日（金）	11月8日（金）	12月13日（金）	
	1月17日（金）	2月14日（金）	3月14日（金）	
	13:30～15:00（受付13:20～）			

丹波篠山暮らしの支援

就業・就農支援

制度名	お問合わせ	対象者等	補助金額等
新規学卒者就職奨励金	創造都市課 (079) 552-5106	・高等学校、大学等の新規学卒者(卒業から1年以内に就職した方)で、市内企業に正規雇用者等として就職し、1年以上勤務している方 ・市内に住民登録がある方	最大10万円(就職時に5万円、就職1年後に5万円)
新規就農者支援事業補助金	農都政策課 (079) 552-1114	青年等就農計画を市長が認定した「認定新規就農者」	①家賃助成　家賃月額の1/2以内で上限3万円/月(3年間補助:1年目3万円、2年目2.5万円、3年目2万円) ②農業機械・施設導入助成　導入費用の1/2以内(上限50万円/1人1回限り) ※経営発展支援事業と併用不可

丹波篠山農学校

市内で農業されている方・始めようとしている方を対象に農産物の栽培方法や農業機械の操作、林業技術など農林業を営む上で必要な知識や技術を学べる研修を開催しています。

講座名	内容
山の芋スクール(有料)	山の芋栽培の基礎知識と技術を実際のほ場で学びます。販売者コースではスクールで栽培した山の芋をJAに出荷し、収入を得ることができます。
里山スクール(有料)	安全な里山整備講習、チェーンソーの使い方や森林の伐採実習など森林整備に必要な知識や技術を学びます。
いきいき農村女性オペレータースクール	草刈り機、トラクター等の操作方法を学びます。
プランターで野菜作り教室	農作物の知識を学びながら、プランターで育てることのできる野菜の栽培方法を学びます。
楽農セミナー	丹波篠山の農作物について、季節に応じた栽培方法を学びます。

※講座内容は変更になることがあります。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ　農都政策課 TEL(079)552-1114　森づくり課 TEL(079)552-1117

通勤・通学支援

制度名	お問合わせ	対象者等	補助金額等
高等学校遠距離通学費補助金	創造都市課 (079) 552-5796	通学距離が片道10kmを超える場合で、市内に住民登録があり市内の高等学校に通学する生徒の保護者(受給資格は在学期間中に1回限り)	10km以上　25,000円 15km以上　50,000円 20km以上　100,000円 ※上記の通学距離に関わらず、通学困難箇所(峠)がある地域(後川・西紀北・今田)は一律10万円を補助します。
通学にも利用可能 **路線バス・コミバス上限運賃制度**	創造都市課 (079) 552-5106	ウイング神姫が運行する市内路線全線(時期限定便の一部区間を除く)、コミュニティバス(ハートラン) 全ルートにて交通ICカードNicoPA(通称ニコパ)で運賃の支払いを行う方。	交通ICカードニコパで運賃を支払うと、上限運賃 200円(こども、障がい者用ニコパでは上限100円になります) ※原則、乗降する停留所がいずれも市内の場合に限る。 ※現金やニコパ以外のICカードで支払うと上限運賃が適用されません。

起業支援

起業支援助成金　お問い合わせ:商工観光課　電話 (079) 552-0100

新たに市内で起業する場合、開業にかかる経費(店舗等の購入費(土地は除く)や改修・改装工事費、事業に必要な機械設備の購入費等)の一部を支援します。

支援の内容				
①起業地助成 初期投資経費の30% 上限20万円 (定住促進重点地区は上限70万円)	②空き家・空き店舗助成 市の空き家バンクの市登録物件の空き家や定住促進重点地区内の空き店舗を活用する場合 初期投資経費の30% 上限20万円	③若者定住助成 UJIターンの若者の起業の場合 初期投資経費の30% 上限20万円	④特産振興助成 取扱商品に市内の特産品を活用する場合 初期投資経費の30% 上限20万円 ※宿泊業・飲食業など業種制限有	⑤宿泊事業振興助成 旅館業法、住宅宿泊事業法に基づく宿泊事業を行う場合 初期投資経費の30% 上限20万円
初期投資経費の60%を超えない額				

※助成額の注意点:②③④⑤は、①とは別枠計算です。助成額は①～⑤の助成額合計が、初期投資経費の60%を超えない額となります。
※助成を受けるには、事前に、商工会の「起業・経営指導」を受講いただく必要があります。
※助成の可否と助成額は審査会の審査で決定します。

制度名	お問合わせ	対象者等	補助金額等
食と器の出逢い事業補助金	商工観光課 (079) 552-6907	丹波篠山市内の飲食店または宿泊施設 (年度内に開業予定の場合でも申請可能です。) ※過去にこの補助金の交付を受けた場合は対象外	市内産の飲食提供用の食器類の購入に必要な経費の1/2以内(上限10万)

お試し移住支援

古民家を改修した1ヶ月単位からお試しで暮らせる住宅です

制度名	お問合わせ	対象者等	補助金額等
お試し滞在支援金	創造都市課 (079) 552-5106	移住を目的に市内の宿泊施設・お試し住宅等に滞在して住環境の確認等をする市外在住の空き家バンク利用登録者 宿泊型:対象宿泊施設に1泊以上滞在する方 賃貸型:対象住宅に連続して1ヶ月以上滞在する方	・移住支援金 宿泊型:宿泊費の1/2の額(上限1泊あたり3,000円。同行者がある場合は上限1泊あたり5,000円) 賃貸型:住宅の月額利用料の1/2の額(上限30,000円)に滞在する月数をかけた額 ・移動支援金 居住地から滞在施設までの1往復分の交通費(市の旅費規程による)の1/2の額(上限3,000円)

お試し住宅　古民家で丹波篠山暮らしを体験してみませんか。ゆっくりと移住へのステップを進めてください。

福住 わだ家　賃料 50,000円(月額)　所在地　福住377　お問い合わせ　(079)557-0772(事務局 関口)
http://fukusumi-wadaya.com/

Sasayama Innovators School

ローカルで、自分のしごとをつくる

篠山イノベーターズスクール

篠山イノベーターズスクールは、夢・仲間・資源を、みつけ、つなげ、カタチにするための、働きながら通学できるローカルビジネススクールです。神戸大学と丹波篠山市が連携し、充実の講師陣がビジネスをスタートするところまで伴走型でサポートします。2016年に開校し、2024年現在、スクール生239名中56名（うち市内37名)が起業・継業を果たし、26名(うち市内14名)が新たな事業を創出しています。
アイディアをみつけ、仲間や地域とつながり、カタチにできる1年間。ともにローカルでのしごとづくりを考えてみませんか？

interview 犬と共存できるカフェの開業をめざして

外村欣久（そとむら よしひさ）さん

元保護犬のモネとサクの2匹と奥様と。引っ越しに向けて自宅兼事業所を改修中

熊本で大学時代を過ごしたのち、尼崎で働いていましたが、飼っていた愛犬2匹がのびのび遊べる広い土地に引っ越したいとの思いから、漠然と移住を考え始めました。移住相談窓口である丹波篠山暮らし案内所に通いながら物件の情報収集をしていたところ、篠山イノベーターズスクールの紹介を受け、受講を決めました。最初は人見知りもあり、他のスクール受講生をライバルだと思っていましたが、授業が進むごとに他の人の考え方を知り、熱い志をもつフレンドリーな仲間とどんどん打ち解けていきました。学生に戻った気分で、授業に行くのが楽しみになりました。受講したプログラムでは自分の人生を深堀する内容が多く、そのおかげでメンバーとは腹を割って話せる関係になれたし、この年になってそんな友人ができると思いませんでした。今は、カフェの開業に向けて、草山地区で出会った物件の改修を進めています。草山にしかない素晴らしい景色の中、愛犬と一緒に来れ、お客さん自身もリセットする時間を過ごせるようなカフェを目指しています。家族との時間を大切にしながら、自身も楽しみながらのお店作りを見据えて、日々開業に向かって進んでいます。

スクールカリキュラムについて

開講期間（11期生）令和7(2025)年5月～令和8(2026)年3月 ※予定

1つのコースに所属して、自身のビジネスやプランを具体化しながら、農村ビジネスのセオリーを学ぶ「セミナー」、ビジネスモデルづくりから地域での実践、離陸までを、実践者や専門家とともに伴走型で支援する「起業・継業サポート」を組み合わせて学び、1年をかけて起業・継業に結び付けていきます。

※令和6（2024）年度プログラムは入学を締め切りました。次回募集は令和7（2025）年2月頃です。

選べる4つのコース

- ✓起業エントリー
- ✓起業アドバンスト
- ✓コミュニティビジネス
- ✓ローカルデザイン

農村地域への移住を考えているかた向けのコースもあります!

※コース名は2024年度プログラムのものであり、2025年以降は変更になる場合もあります。

学びの教室はJR篠山口駅直結

神戸大学・丹波篠山市 農村イノベーションラボ

農村地域の課題解決・発展のため、現場発のイノベーション創出と地域に根ざした教育・研究に取り組む拠点。コワーキングスペースとしても利用いただけます。

詳しくはSNSやHPをチェック！

スクールの様子をSNSなどで発信中。HPと合わせてぜひチェック&フォローお願いします。

インスタグラム　Facebook　HP

お問い合わせ
(一社)丹波篠山キャピタル / 篠山イノベーターズスクール事務局
〒669-2212 兵庫県丹波篠山市大沢165-3 神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ
TEL・FAX：（079)506-6628　メール：school@tscapital.jp

※丹波篠山市は、篠山イノベーターズスクールの運営を(一社)丹波篠山キャピタルに委託しています。

起業を目指しながら移住しませんか？

丹波篠山市 地域おこし協力隊

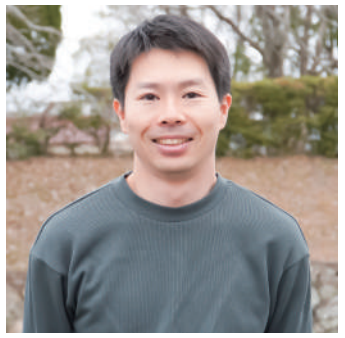
地域おこし協力隊とは、地方自治体が都市住民を「地域おこし協力隊」として受入れ、隊員は地域活動に参加することを通じて地域に定住・定着することを目指した総務省の制度です。丹波篠山市では、3つの活動タイプがあります。

【起業支援型】活動テーマは自由。地域課題の解決に起業でアプローチします
【半学半域型】活動テーマは自由。大学生等が調査・研究をしながら地域活動を担います
【テーマ型】活動テーマは予め設定の上で募集（2024年度委嘱隊員のテーマは「ワクワク農村未来プランの推進」他）

interview 「地域と一緒に取り組む放置山林の課題解決」

（2024年度委嘱【起業支援型】）

山中 望（やまなか のぞむ）さん


山中さんは、2024年大阪から3人家族で移住。1児の父。

篠山イノベーターズスクールで築いた人との関係性が移住の決め手

学生時代は森林科学を学び、前職は建材メーカーに勤めていました。会社では、たとえば国産材を使った製品づくりを目指そうとしても、コスト・売上・利益のバランスをとることや、安定供給できる体制の構築など、社会的には意義があっても、メーカーとして実現するための高いハードルが多々あります。次第に、その過程でこぼれ落ちていくものに関心が向くようになりました。そんな時に「篠山イノベーターズスクール」のことを知り、「クリエイティブ林業」という講義を受講しました。講師や同期が林業や地域の課題解決のために取り組む姿を見て、「自分でも何かできることはないか？」と考えるようになりました。ビジネスプランを発表する機会にも恵まれ、スクールOBはじめ、様々な人との出会いもあり、丹波篠山市に行き来するようになりました。スクールを通じて、市内に友人として話せる人が増えたこと、関係性が築けていたことが、移住の決め手の一つになりました。

誰も使えない山から「みんなの山」に、新しい山の活用策を探る

地域おこし協力隊の活動では、放置山林の課題に取り組みます。所有者が分かってない、境界線が分からない、山の現状が分からない等の理由で活用できない山がたくさんあります。誰も使えない山から、誰もがアクセスできる「みんなの山」づくりに取り組みます。地域のみなさんと相談しながら、「みんなの山」のモデルエリアをどこにするか、学びの「山」、経済林としての「山」など、どのような利用方法があるか、ルールづくりや新しい活用策を探っていきたいと思います。

これまで活動してきた丹波篠山市地域おこし協力隊【起業支援型】の活動テーマ紹介

起業支援型　岡島誠二（村雲地区）
地域資源×エンターテイメント

起業支援型　河村知佳（西紀南地区）
卵乳小麦不使用、野菜を使ったおやつを子ども達へ

起業支援型　黒川昌子（日置地区）
すこやかに暮らし、働き、誰か何かの役に立てる様に。

起業支援型　加藤俊希（大芋地区）
空き家を資産に

起業支援型　北田卓也（雲部地区）
地域の活性化に資する木工雑貨工房の開設

起業支援型　金山俊作（西紀北地区）
野生動物対策を通した地域おこし

起業支援型　稲田健一（福住地区）
江戸期の旅籠鍼灸の再現で、旧宿場町福住の魅力向上

お問い合わせ
■ 起業支援型・半学半域型：（一社）丹波篠山キャピタル
TEL・FAX：(079) 506-2366　メール：chiikiokoshi@tscapital.jp
※丹波篠山市は、地域おこし協力隊員の募集・コーディネート業務を（一社)丹波篠山キャピタルに委託しています。
■ テーマ型：丹波篠山市役所 企画総務部 創造都市課
TEL・FAX：(079) 552-5106

詳しくはSNSやHPをチェック！

HP　Facebook　インスタグラム

丹波篠山暮らし案内所

好きな場所で新しい暮らし！
あなたの移住を応援します！

「田舎暮らしには興味があるけど、何から始めていいかわからない」そんな方はまず気楽にお問い合わせください。経験豊富なアドバイザーがひとつひとつ丁寧にお応えし、安心して丹波篠山暮らしをしていただけるようにサポートします。

classo

http://classo.jp

ブッケン | シゴト | ノウギョウ | コンカツ

クラッソは丹波篠山市が運営する移住サイトです。市内の物件・仕事・農業・暮らしに関する情報を掲載しています。関西、兵庫で移住をお考えなら大阪・神戸より車で約1時間アクセス便利な丹波篠山へお越しください。

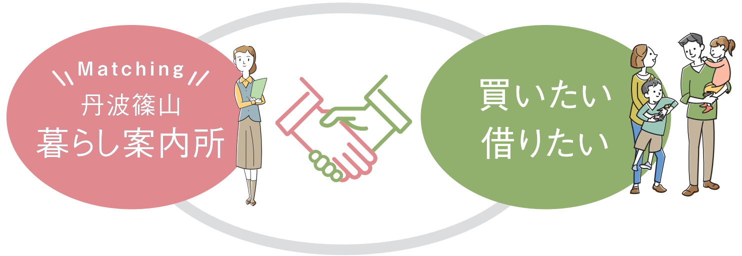
丹波篠山暮らしの最新情報はコチラ

#丹波篠山暮らし
Instagram

CLASSO.TAMBASASAYAMA

丹波篠山市 空き家バンクとは

空き家バンクは、移住を考えている方に空き家情報を紹介するシステムです。



あなたにピッタリの住宅が見つかります！

様々なタイプの
物件情報多数掲載

気になる物件があったら気軽にお問い合わせください。

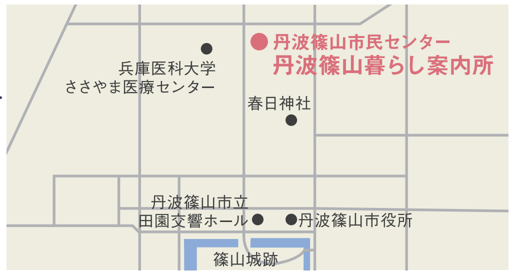
物件検索はこちらから

移住の相談窓口「丹波篠山暮らし案内所」

〒669-2321　兵庫県丹波篠山市黒岡191丹波篠山市民センター内

TEL　(079)552-4141
Mail　classo@withsasayama.jp
受付時間　月曜〜日曜　10:00〜17:00
休　館　日　年末年始（臨時休館あり）

classo ブッケン



丹波篠山市 つながり案内所

関係人口！？
つながり案内所って？

丹波篠山 つながり案内所
Connection information center

丹波篠山で出会い、つながる

出身者の方や丹波篠山への思い入れがある方など丹波篠山愛を持っていただいているみなさまを「丹波篠山ふるさと応援団」として、市内の集落へご案内します。市内の各集落や地域を未来へつなげていくために、いろんな形で応援していただける方が必要です。ぜひ、あなたの丹波篠山愛で市内の集落や団体をつながってください！

詳細はこちらから

丹波篠山市 しごと情報サイト

地域で働きたい。地元で働きたい。もちろん、給料もプライベートも大切。でも、自分を活かせる仕事も大切。
丹波篠山市しごと情報サイトは、そんなあなたに「会社のありのまま、仕事のありのまま」を届けるサイトです。

Webサイトにて
丹波篠山で
はたらく方の
インタビュー多数
掲載

仕事探しのお悩みはLINEで!

丹波篠山市しごと情報サイトでは、
LINE@で地元で就職するために不安なことなど
気軽に相談できます。
丹波篠山市役所創造都市課、
丹波篠山暮らし案内所に気軽にご相談ください。

まずは、LINE で友達登録!

定期的に求人情報などの
情報をお届けします!

LINEアプリのQRリーダーで読み取り友だち追加を行ってください。

就職に関する疑問点なども LINE でご相談ください。
QR コードを読み取るか、ID 検索で「@vnr4484e」と入力して検索してご登録ください。

丹波篠山市で
活躍したい
あなたを応援します

「しごと相談窓口」

丹波篠山市役所 企画総務部 創造都市課(本庁3階)
〒669-2397 兵庫県丹波篠山市北新町41
Tel (079)552-1111　Fax (079)552-5665

classo シゴト

丹波篠山市 結婚相談室 輪 〜りんぐ〜

結婚を希望する男女に対し、結婚アドバイザーが相談に応じ、相手の紹介や交流会等を通じて、一組でも多くの男女が良縁に恵まれるようサポートします。セミナーやパーティーは、別途参加費をいただく場合がありますが、相談や紹介にかかる費用は無料です。どうぞお気軽にお越しください。

会員
募集中

素敵な出会いを
サポートします。

公式ライン

最新情報
ご相談はコチラ!

結婚相談室では公式ラインにて
結婚に関する相談にも応じています
最新のイベント情報も発信しているので
お気軽にご相談ください!

丹波篠山市
結婚相談室
輪〜りんぐ〜

〒669-2321
兵庫県丹波篠山市黒岡191
丹波篠山市民センター内
Tel&Fax (079)552-3455
E-mail ring@withsasayama.jp

相談日：火・木・土・日曜日
※年末年始を除く
火・木 9:30〜17:00
土・日 9:30〜17:00

classo コンカツ

メールの返信はりんぐの開室日のみのご対応となります。また、登録申請書は持参のみで、メール・郵送では受け付けておりません。